

◆ News Release ◆

株式会社阪急交通社

阪急交通社グループ 旅行概況(9月分)について

2023年9月の旅行取扱実績について、下記のとおりお知らせします。

株式会社阪急交通社

(単位:千円)

区 分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019年度 同月取扱高	2019年度 同月比
海外旅行	8,463,830	458,616	1,845.5%	16,679,467	50.7%
国内旅行	13,441,750	10,106,032	133.0%	13,577,651	99.0%
訪日旅行	219,413	38,024	577.0%	251,252	87.3%
合 計	22,124,993	10,602,672	208.7%	30,508,370	72.5%

【概況】

9月の営業概況は、総取扱額221億2,499万3千円、2019年度同月比72.5%となりました。海外旅行は、9月の出国日本人数が、2019年度比57.4%と前月から0.5%の微増に留まり、円安、燃油高を背景に市場の回復が鈍化しています。こうした中、当社では地方路線の復便が進む韓国、台湾、ベトナムを中心に日本各地の空港から発着する商品を増やすとともに、欧州、北米の募集告知を継続的に実施しました。その結果、韓国、モンゴルが2019年同月を上回ったほか、アメリカの野球観戦ツアーの集客が伸長しました。欧州、台湾、韓国、北米が集客を牽引し、前月を上回る集客となりましたが、個人旅行の比率も高く、海外旅行全体では2019年度同月比で50.7%となりました。

国内旅行は、コロナの5類移行後、人流回復による需要が堅調に推移しています。当社では、秋の行楽シーズンを迎えるにあたり、航空機や鉄道を利用する遠距離の周遊型旅行に加えて、旬の味覚を手軽に楽しめる日帰りバスツアーや、旅のワクワク感を演出する「ミステリーツアー」などの募集告知を強化しました。その結果、九州や近畿、関東が2019年を上回ったほか、日帰りバスツアー、ミステリーツアーが共に伸長しました。

国内旅行の取扱高は、前年度同月比133.0%、2019年度同月比では99.0%となり、好調に推移しました。

## 株式会社阪急阪神ビジネストラベル

(単位:千円)

区分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019年度 同月取扱高	2019年度 同月比
海外旅行	2,923,248	2,626,690	111.3%	3,484,653	83.9%
国内旅行	173,906	135,678	128.2%	242,956	71.6%
訪日旅行	8,946	0	—	11,904	75.2%
合計	3,106,101	2,762,370	112.4%	3,739,515	83.1%

※前年および2019年度同月取扱高は、阪神トラベル・インターナショナルの取扱高を合計し、2社内取引を相殺したものです。

### 【概況】

9月の営業概況は、総取扱額31億610万1千円、前年同月比112.4%、2019年度同月比では83.1%となりました。

海外旅行は、中国を除く他方面の業務渡航の取扱いが増加傾向にあり、2019年度同月比83.9%となり、一段と回復が進みました。

国内旅行は、2019年度同月比71.6%で、緩やかな回復基調となっています。

## グループ2社合計取扱額

株式会社阪急交通社、株式会社阪急阪神ビジネストラベル

(単位:千円)

区分	取扱高	前年 同月取扱高	前年 同月比	2019年度 同月取扱高	2019年度 同月比
海外旅行	10,954,901	3,068,277	357.0%	20,122,074	54.4%
国内旅行	13,580,081	10,204,825	133.1%	13,711,205	99.0%
訪日旅行	228,359	38,024	600.6%	263,156	86.8%
合計	24,763,342	13,311,128	186.0%	34,096,435	72.6%

※グループ内取引を相殺したものです。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社阪急交通社 広報部

〒105-0004 東京都港区新橋3-3-9 TEL:03-6745-7333 / FAX:03-6745-7351

〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-25 TEL:06-4795-5711 / FAX:06-4795-5724